



『子どもたちと、ともに未来をつくる学校へ』

校長 横田 和 長

新しい年を迎え、学校としての歩みを改めて見つめ直す時期となりました。本校では、子どもたちが「自ら考え、主体的に行動できる力」を育てること、そして「自分も他者も大切にする姿勢」を身につけることを大きな目標としています。これらは、これからの社会を生きるうえで欠かせない力であり、学校教育の根幹をなすものです。

ここで少し、「学校経営方針」と「教育課程」の違いについて触れてみたいと思います。学校経営方針とは、学校全体の方向性や理念を示すものです。「どんな学校をめざすのか」「どんな子どもを育てたいのか」という、いわば学校の羅針盤です。一方、教育課程は、その方針を実現するための具体的な学習計画や活動の仕組みです。教科の授業や学校行事、部活動など、日々の教育活動が教育課程にあたります。つまり、経営方針が「目的」、教育課程が「方法」と言えるでしょう。

本校の経営方針では、「主体性」と「自他尊重」をキーワードに掲げています。授業では、子どもたちが自分の考えを言葉にし、仲間と意見を交わす場を大切にしています。たとえば、グループで課題を解決する学習や、発表を通して自分の意見を伝える活動を積極的に取り入れています。また、学校行事や委員会活動では、子どもたち自身が計画し、運営する機会を増やしています。こうした経験を通して、「自分で決める」「仲間と協力する」力が育っていきます。

さらに、私たちは「自分も他者も尊重する」姿勢を育てたいと考えています。多様な価値観を認め合い、違いを受け入れることは、安心して学び合える学校づくりの土台です。挨拶や言葉遣いといった日常の小さな場面から、互いを思いやる心を育てていきたいと思います。SNSやインターネットの普及により、言葉の重みを感じる機会が減っている今だからこそ、直接顔を合わせて話すことの大切さを子どもたちに伝えていきたいと考えています。

こうした取り組みは、学校だけで完結するものではありません。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力があってこそ、子どもたちはより豊かに成長します。家庭での声かけや地域での見守りが、子どもたちに「自分は大切にされている」という安心感を与えます。その安心感が、挑戦する勇気や他者を思いやる心につながります。

今年も学校運営協議会のアンケートを実施します。保護者の皆様には、ぜひご協力いただきたいと思います。アンケートの結果を受け止め、次年度の学校運営に少しでも反映していければと考えています。これからも、学校・家庭・地域が手を取り合い、「ともに育つ」環境をつくっていききたいと思います。子どもたちの笑顔と成長を、皆様と一緒に見守り、支えていける一年にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

新年の年中行事「席書会」 令和8年1月10日



今年の席書会も三上先生に講師としてお招きし、御指導をいただきました。今回は各クラスの国語科の授業にも先生に入って指導いただいたため、生徒の筆の運びもスムーズでした。また、多くの保護者の方々に直接お褒めの言葉や励ましの言葉をかけていただくことができました。書初めという伝統行事ですが、各家庭で行うことは少なくなっていることもあり、保護者の声かけも活発で家庭的な雰囲気がありました。



「展示発表会」 令和8年1月10日

今年度の3学期は、春休みの引越しのために、学校行事が例年より早めの実施となっています。展示発表会を例年より1ヶ月早くしたため、席書会と同日となり、会場を南館・特活室にかえての開催でした。理科・美術・保体・家庭・技術・英語・総合的な学習の時間・クラフトデザイン部から出展された1年間の学習の様々な成果を、学年ごとに時間をかけて鑑賞しました。

例年になく目を集めたのが、サイエンスグランプリの理科作品でした。そして、一番人気は保健体育の創作ダンスの映像発表。他学年のダンスを見る良い機会となりました。



1・2・3年生・保健体育科



体育の授業では「ダンス」の発表会を行いました。今年は学年ごとの発表会になりました。各学年の発表会には、保護者の方もそれぞれ30名を越える方が鑑賞に来てくださいました。

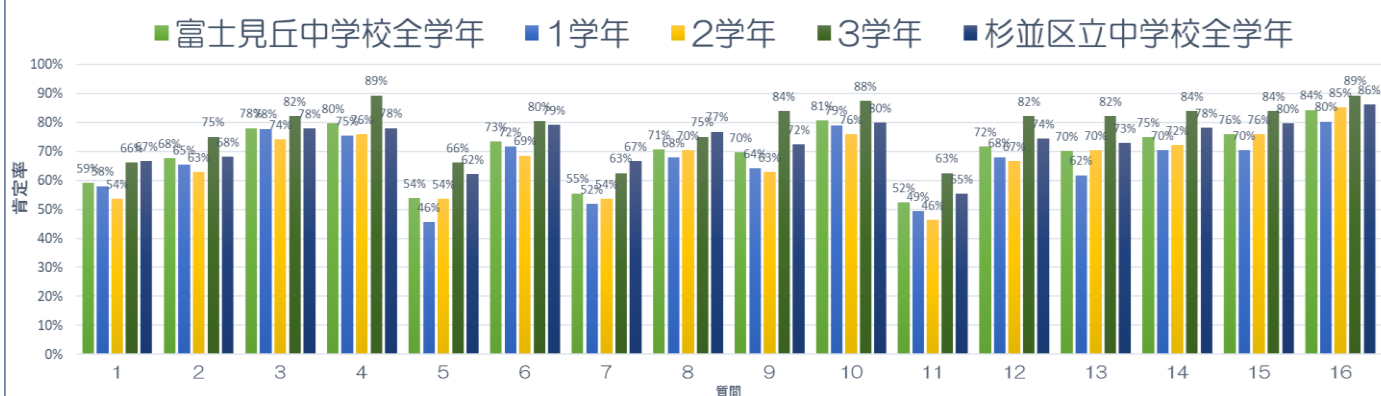
小学生部活動体験

学校支援本部 JOINT の御協力のもと、今年も4校の5・6年の小学生を迎えて部活動体験を行いました。1月21日(水)22日(木)23日(金)の3日間で、延べ160名の児童が参加してくれました。

杉並区「意識・実態調査」アンケートについて

昨年11月、生徒タブレット端末を活用したC B T方式にて実施をしました。この調査は、生徒の主体的に学習に取り組む態度や、個性を生かした多様な人々との協働に関する意識等を把握して授業改善に役立てる目的で行っています。また、生徒は自らの学習の進め方を振り返り、学習改善に生かすという目的もあります。本校では80問コースで実施し、そのうち「学習の進め方（教科共通）16問」を抜粋して、それぞれの問いについての回答数値と区全体の肯定率（「とても思う」と「そう思う」の合計）を以下のようにまとめてみました。

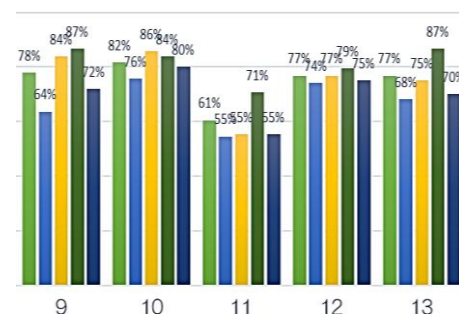
令和7年度杉並区「意識・実態調査」（生徒調査）



4 学習の進め方（教科共通）

- (1) 確実にできるようになるまで、くり返し練習している。
- (2) 難しいと感じる問題でも、最後まであきらめずに取り組んでいる。
- (3) 分からないことがあっても、学習を続けるようにしている。
- (4) 集中して学習に取り組んでいる。
- (5) どうやったらうまくいくかを考えてから学習を始めるようにしている。
- (6) 学習の途中で、分からないところやできないところはどこかを考えている。
- (7) 学習をしてもできるようにならないときは、学習の方法を工夫している。
- (8) テストでまちがえたときは、なぜまちがえたのかを考えている。
- (9) 他の人と意見がちがったときは、質問をして相手の考えを確かめている。
- (10) 分からないときは、他の人や先生に質問して解決している。
- (11) 自分が考えたことを、積極的に他の人や先生に伝えようとしている。
- (12) 他の人と相談して、考えを深めるようにしている。
- (13) 学習していて分からない言葉があれば、すぐに調べるようにしている。
- (14) どうしてそうなるのかという理由を考えながら学習している。
- (15) 答えだけではなく、考え方も確かめながら学習している。
- (16) 大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにしている。

学校だよりは、本校 HP に掲載していますので、グラフの数値は、そちらで御確認ください。



【令和6年度のグラフから抜粋】
⑨⑪⑫⑬の ■ が現3年生の値

主体的・対話的で深い学びの視点から、各教科でアクティブラーニング、学び合い、議論を取り入れた授業が定着し、話し合いの場が、個々の意見を集約する場ではなく、気軽に相談できる場となり、1人1人の考えを広げたり深めたりする場になっています。この成果がグラフの中で見られるのが⑨⑪⑫⑬です。これらを経年変化で見ると、2年生から伸び始め、3年生では飛び抜けて、全学年の平均が区の平均を越える結果を生んでいます。

個人の思考力・判断力・表現力を育むには、継続した話し合い活動が必要であることが分かります。教科の特質に応じた「見方・考え方」を働かせ、探究的な学習活動の中で、資質・能力（思考・判断・表現）を育む活動の定着には時間がかかることを踏まえ、教科を越えた学習活動、特に話し合い活動のやり方を教員同士も話し合ったり、共有したりしています。

生徒同士の話し合いを中心とした相互学習をより効果的にしていきます。

3年生 保護者様

先月お知らせをしましたとおり、第4回定期考査は3年生のみ、都立高等学校学力検査の日程(2月21日(土))を考慮し、実施方法を変更して行います。

- 1 五教科(国語・社会・数学・理科・英語)の定期考査について
通常の定期考査に代えて、都立高校のテスト予想問題に相当する内容を扱う「復習確認テスト」を実施いたします。(テスト返却・解説を含めます。)
- 2 実技教科(音楽・美術・保健体育・技術・家庭)の定期考査について
都立高等学校学力検査後に日程を変更して2月24日(火)実施いたします。

上記変更について、どうぞ御理解・御協力のほどお願い申し上げます。

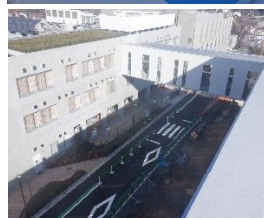
2月の行事予定表

※【 】は学校支援本部 JOINT の関連事業です。

日	曜日	行 事
1	日	
2	月	学年朝礼(3年)5時間授業
3	火	学年朝礼(1年)午前授業
4	水	菅平スキー移動教室(2年) 午前授業
5	木	菅平スキー移動教室(2年)
6	金	菅平スキー移動教室(2年)
7	土	
8	日	【衆議院議員選挙】
9	月	全校朝礼 安全指導 常任委員会
10	火	(私立高一般入試) 評議会
11	水	建国記念の日
12	木	避難訓練
13	金	
14	土	土曜授業 授業公開 新入生保護者説明会
15	日	

日	曜日	行 事
16	月	第4回定期考査 (国語・社会・美術)
17	火	第4回定期考査 (数学・理科・技術・家庭)
18	水	第4回定期考査 (英語・音楽・保健体育)
19	木	ESAT-J(1年・2年)
20	金	
21	土	(都立高一次・前期検査)
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	B時程 定期考査(3年実技教科) 福祉授業(2年生) 常任委員会
25	水	職員会
26	木	
27	金	
28	土	

ピタゴラスイッチ



新校舎竣工まで1ヶ月と迫ってきました。本移転までカウントダウン開始です。